

平成30年4月 市バスダイヤ改正の概要について

＜ダイヤ改正予定日＞

休日 平成30年4月1日

平日 平成30年4月2日

土曜 平成30年4月7日

仙台市交通局

(1)基本的な考え方

①運行経路の見直しによる効率化

他の系統と重複区間があるものや需要が少ない区間を運行する系統の経路の見直しにより、効率化を図ります。※運行経路の変更P.3～12参照

②需要動向に応じた便数調整

下記の観点を中心に時間帯ごとの利用状況の精査を行い、需要に応じて減便等を行います。※便数調整P.13～P.22参照

ア)朝のラッシュ時間帯の便数調整

需要に応じて多数の便が運行している朝ラッシュ時間帯について、利用実態を踏まえた増便・減便を行います。

イ)深夜帯(始発時刻22時以降)の便数調整

22時以降の最終便について、利用の極めて少ない便の減便を行うとともに、23時30分以降の便の見直しを行います。

ウ)特殊系統の便数調整

地下鉄両線の駅間運行や特定の施設へのアクセス手段として運行している系統について、利用実態を勘案しながら便数調整を行います。

③平成30年4月ダイヤ改正による週平均便数の変化(予定)

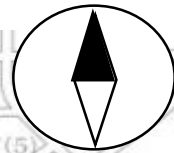
	現行	改正	増減	増減率%
運行便数[便/日]	3,616	3,531	△ 85	△ 2.4%

経営改善計画の計画期間中(平成29～33年度まで)に、段階的に概ね5%程度減便することとしており、平成30年4月の改正ではその半分程度を実施する予定です。

(2)運行経路の変更等

現在運行している系統のうち、他の便と同じ区間を運行するものや、ご利用が少ない区間の経路の見直しにより、所要時間の短縮や運行効率の向上を図るものです。

南小泉線(系統変更図①)



至
交通局東北大学病院前

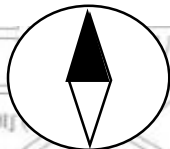


国土地理院の地形図の一部を使用 (承認番号 平24東使、第20号)

凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
	交通局行	5	—
	交通局発	5	—
	交通局行	—	5
	交通局発	—	5

南小泉地区を運行する仙台駅前方面への直通系統については、現在は薬師堂駅と若林区役所前の両方を通る運行経路 ですが、所要時間短縮のため、薬師堂駅を経由しない運行経路 に変更致します。

南小泉線(系統変更図②)

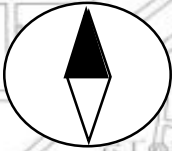


至
交通局東北大学病院前



霞の目地区を運行する仙台駅前方面への直通系統については、現在は薬師堂駅と若林区役所前の両方を通る運行経路 --- ですが、所要時間短縮のため、薬師堂駅を経由しない運行経路 — に変更致します。

大和町線(系統変更図③)



至
交通局東北大学病院前

凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
	交通局行	5	—
	交通局発	6	—
	交通局行	—	5
	交通局発	—	5
	交通局行	8	3
	交通局発	8	3

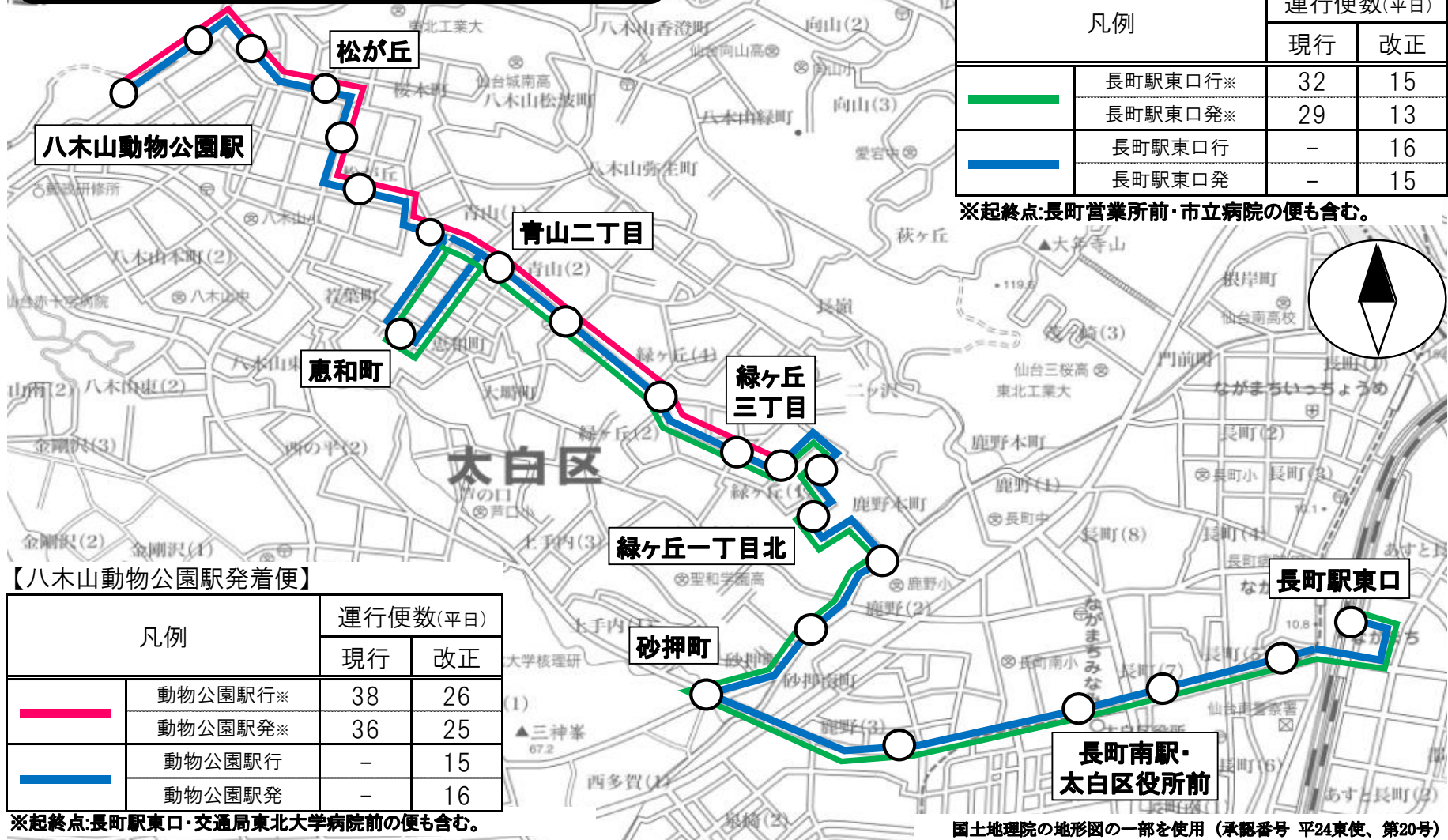


国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

大和町地区を運行する仙台駅前方面への直通系統については、現在は薬師堂駅と若林区役所の両方を通る運行経路 ですが、所要時間短縮のため、若林区役所前を経由しない運行経路 に変更致します。

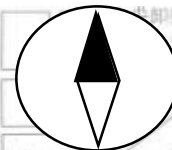
また、 については、連坊地区を運行する便が、現行と同じになるように調整致します。
 なお、この経路変更により、荒町を通る運行便数が少なくなりますが、411系統(薬師堂駅～荒町～仙台駅前～交通局東北大学病院前)を増便し、現行どおりの便数となる予定です。

恵和町線(系統変更図④)



現在運行しております恵和町線 — と緑ヶ丘線 — は、重複している運行区間(緑ヶ丘三丁目～青山二丁目)があるため、日中時間帯の「恵和町線」を — 線のように八木山動物公園駅まで延伸することにより、サービス向上と重複の解消による効率化を図ります。

南小泉線(系統変更図⑤)

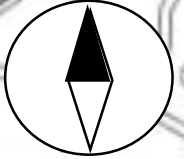


国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

現在、霞の目と薬師堂駅を結ぶ路線に関しては、朝の通勤時間帯以外は若林区役所前経由で運行しておりましたが、経路変更により、所要時間の短縮を図ります。

なお、霞の目地区の方が若林区役所前にご利用の際は、『系統変更図②』の系統がご利用いただけます。

中山・川平線(系統変更図⑥)



至 中山方面

荒巻小学校前

葉山町

地下鉄北仙台駅
(不停車)

至 仙台駅前

凡例

運行便数(平日)

現行 改正

仙台駅前行

34

34

仙台駅前発

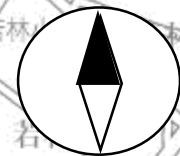
28

28

国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

西勝山を運行する系統については、現在の運行経路を地下鉄北仙台駅の駅前広場を経由しない経路に変更することで、所要時間の短縮を図ります。

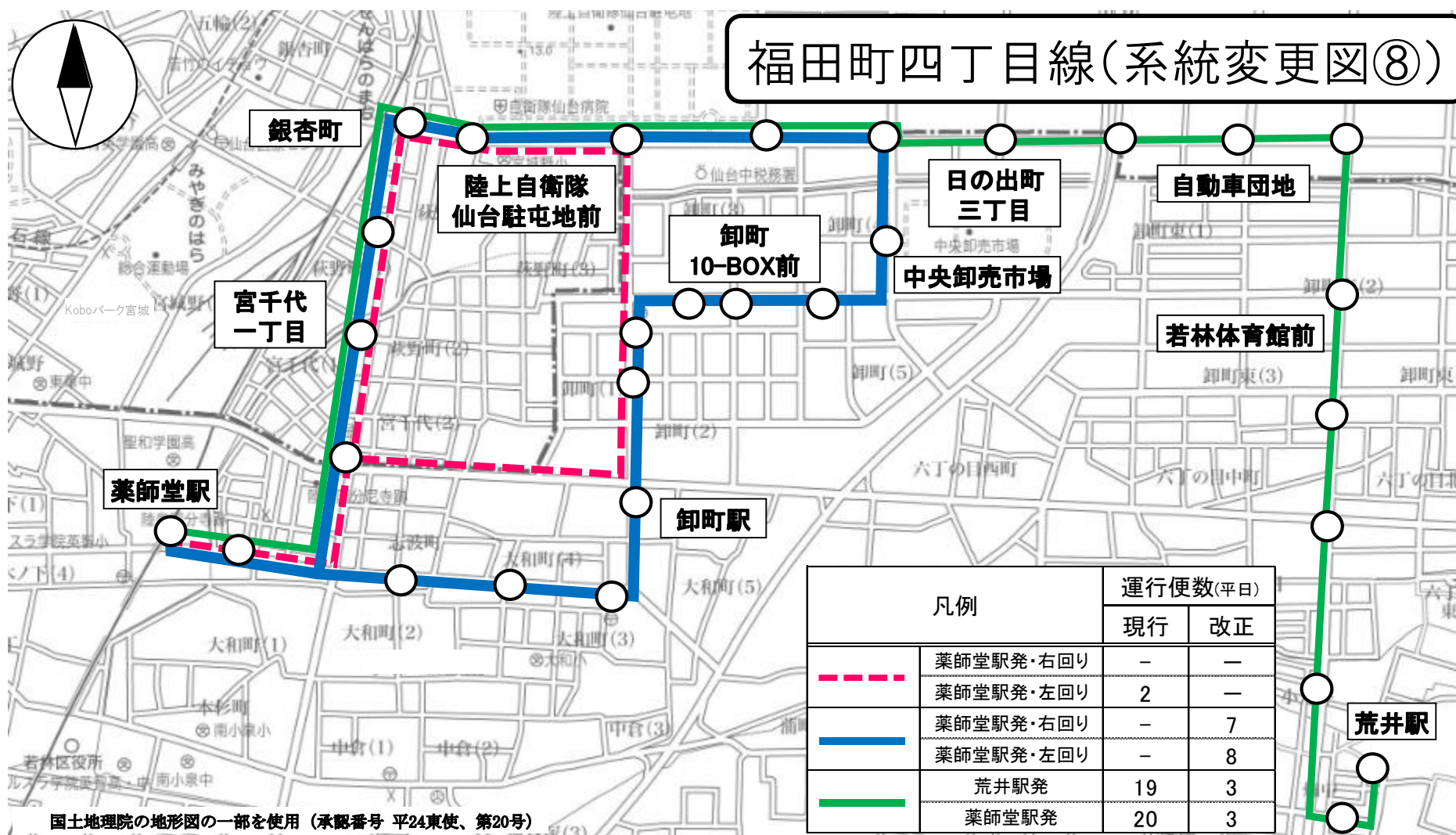
四郎丸線(系統変更図⑦)



国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

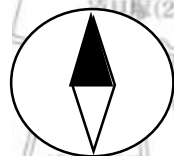
応急仮設住宅(あすと長町38街区)の設置により、一部系統の運行経路を としておりましたが、その廃止に伴い、 のように、他の四郎丸線と同じ運行経路と致します。

福田町四丁目線(系統変更図⑧)



緑線が薬師堂駅と荒井駅を自動車団地経由で運行しておりますが、日中は、自動車団地などの工業地域の利用がほぼないため、日中の運行を取りやめます。

また、ピンク線の経路を青線の経路に変更し、東西線卸町駅への接続を確保すると共に、中央卸売市場まで経路を延長いたします。



市営バス
霞の目営業所前

井土浜線(系統変更図⑨)

凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
	交通局行	12	11
	交通局発	11	11
	交通局行	-	1
	交通局発	-	-

至
交通局東北大学病院前

上飯田二丁目

東高校入口

六郷小学校前

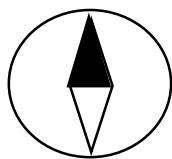
下飯田
入口

下飯田

藤田

国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

ラッシュ時間帯の需要に対応するため、現在、六郷小学校前を始発として運行しておりますが、霞の目営業所前からの回送運行を活用し、そのうちの1便の起点を霞の目営業所前に変更し、下飯田付近の方がご利用いただけるように致します。



根白石線(系統変更図⑩)

国土地理院の地形図の一部を使用(承認番号 平24東使、第20号)

凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
	泉中央駅行	3	2
	泉中央駅発	3	2
	泉中央駅行	-	1
	泉中央駅発	-	1

住吉台線(住吉台西三丁目～住吉台中央～泉中央駅)のラッシュ時間帯の混雑緩和を図るため、花輪を起終点とする便の一部を住吉台中央経由に変更致します。

至
泉中央駅

(3)主な便数調整(予定)

<用語の意味>

○車内人数

起点から終点まで、お客様が最大で乗車したピーク時のもので、便毎の平均です。

○乗車密度

起点から終点まで、お客様が平均で何人乗車しているかを示すもので、便毎の平均です。

[乗車密度の計算例 10kmの系統で、10人が5km乗車、2人が10km乗車の場合]

$$10人 \times 5km + 2人 \times 10km = 70人 \cdot km$$

これを系統の距離で割ったものが乗車密度です。 $70人 \cdot km \div 10km = 7人$

終日にわたり、一定の間隔で運行している便で、減便対象のもの

①朝の時間帯(6～8時台)

朝の時間帯は、お客様のご利用が多い時間帯である一方で、一日の中で最も運行便数が多く、この時間帯の運行便数が乗務員数やバスの車両台数に大きく影響するため、便数調整により運行効率の改善を図る必要があります。

ア) 終点が仙台駅前もしくは交通局東北大学病院前のもの

路線名	経路	利用状況 2017. 10		時間帯便数 (平日)		
		車内人数	乗車密度	現行	改正	増減
作並	白沢車庫前→八幡一丁目→仙台駅前	39.1	22.8	5	6	1
作並	作並深沢山→白沢車庫前→八幡一丁目→仙台駅前	38.2	14.2	4	3	△ 1
東仙台営業所線	東仙台営業所前→宮城野区役所前→仙台駅前	16.0	12.9	5	4	△ 1
井土浜	中野→六郷小学校前→仙台駅前→交通局大学病院前	31.8	11.3	4	3	△ 1

終点が都心部行きの便につきましては、様々なバスの便が集約される幹線において車内人数45人を目安として、段階的に便数調整を実施する予定です。

表の一番上と2番目の作並線につきましては、始発地を「作並深沢山」から「白沢車庫前」に変更し、運行経路を短縮するものです。それ以外の2系統につきましては、幹線の車内人数の利用状況等を考慮し、減便するものです。

イ) 終点が地下鉄駅のもの

路線名	経路	利用状況 2017.10		時間帯便数 (平日)		
		車内人数	乗車密度	現行	改正	増減
西の平	長町駅東口→芦口小学校前→八木山動物公園駅	23.6	11.2	5	6	1
根白石	杉の崎公会堂前→朴沢→根白石→泉中央駅	15.5	8.3	1	2	1
根白石	杉の崎公会堂前→根白石→泉中央駅	16.2	8.8	1	0	△ 1
根白石	朴沢→根白石→泉中央駅	20.1	11.2	2	1	△ 1
工学部・宮教大	青葉台→仙台城跡南→八木山動物公園駅	2.4	1.0	5	3	△ 2
深沼	旧荒浜小学校前→神屋敷北→荒井駅	2.8	1.4	5	3	△ 2
六丁の目・岡田	堀切→賀茂皇神社前→荒井駅	7.2	4.2	5	3	△ 2
福田町四丁目線	荒井駅→宮城運輸支局前→荒井駅	10.0	5.4	5	4	△ 1
北山・子平町	地下鉄北仙台駅→三条町→川内駅	14.2	8.0	4	3	△ 1

表の一番上「西の平線」は、6時台の運行がない一方、同じ経路で回送バスが運行しておりますので、この回送を営業運行とすることで、サービスの拡充を図ります。

2行目から4行目までの「根白石線」につきましては、始発地が「杉の崎公会堂」と「朴沢」の泉中央駅行の便が、それぞれ1便ずつ運行しているものを統合し、1便で両方を経由する便を設定するものです。それ以外のものにつきましては、需要が少なく、便数調整を実施するものです。

②深夜帯(22～23時台)の対象

ア)22時～23時30分までの便

路線名	経路	利用状況 2017.10	
		車内人数	乗車密度
鶴ヶ谷・南光台	鶴ヶ谷七丁目→自由ヶ丘→台原駅	0.5	0.2
大和町	薬師堂駅→大和小学校東→霞の目営業所前	0.8	0.6
福田町四丁目線	荒井駅→自動車団地→薬師堂駅	0.9	0.5
南小泉	霞の目→遠見塚→薬師堂駅	1.0	0.7
井土浜	荒井駅→藤田→六郷小学校前	1.0	0.5
鶴ヶ谷・南光台	鶴ヶ谷六丁目西→鶴ヶ谷中央→旭ヶ丘駅	1.1	0.6
深沼	荒井駅→神屋敷北→南長沼	1.1	0.8
深沼	薬師堂駅→中倉一丁目→荒井駅	1.7	0.8
南小泉	薬師堂駅→荒町→仙台駅前→交通局東北大学病院前	2.7	1.5
福田町四丁目線	荒井駅→東部工場団地→荒井駅	2.8	1.3
西の平	八木山動物公園駅→芦口小学校前→長町駅東口	3.1	1.5
鶴ヶ谷・南光台	旭ヶ丘駅→南光台六丁目→八乙女駅	3.5	1.6
動物公園	八木山動物公園駅→愛宕大橋→仙台駅前	3.5	2.4
六丁の目・岡田	荒井駅→賀茂皇神社前→蒲生小田切	4.1	2.0
南小泉	薬師堂駅→古城三丁目→霞の目営業所前	4.3	2.3
南小泉	薬師堂駅→遠見塚→霞の目	5.0	3.4

深夜帯については、ご利用の
お客様が少ない時間帯のため、
運行している最終便のうち、車
内人数が5人以下の極めて利
用が少ないものについて減便
を行います。

イ) 23時30分以降の便

路線名	経路	利用状況 2017.10	
		車内人数	乗車密度
鶴ヶ谷南光台線	旭ヶ丘駅→鶴ヶ谷八丁目→東仙台営業所前	22.2	6.0

現在、運行している23時30分以降の便の運行を見直し、最も遅い始発時刻を23:30と致します。

特定施設へのアクセス手段として運行している便で、減便対象のもの

(学校や区役所等)

車内人数等の利用状況は午前の方が午後に比べて高い傾向にあることから、ここでは、朝ラッシュ時間帯や午前における便数調整を記載しております。

なお、午後についても、同様に利用実績を踏まえつつ、便数調整を致します。

①朝の時間帯(6～8時台)

路線名	経路	利用状況 2017.10		時間帯便数 (平日)		
		車内人数	乗車密度	現行	改正	増減
中山・川平	中山六丁目→山手町→仙台駅前	56.6	43.8	1	2	1
東部工場団地	小鶴新田駅→東部工場団地→荒井駅	3.5	1.7	2	1	△ 1
南小泉	薬師堂駅→河原町駅東→長町南駅・太白区役所前	3.9	2.0	1	0	△ 1
鶴ヶ谷・南光台	台原駅→自由ヶ丘→原ノ町駅・宮城野区役所前	4.8	3.1	1	0	△ 1
芋沢	実沢営業所前→住吉台中央→愛子駅	6.3	3.9	2	1	△ 1
長町	日赤病院前→八木山動物公園駅→長町四丁目長町営業所前	7.2	4.1	1	0	△ 1
長命ヶ丘	泉中央駅→川平団地→聖和短大前	11.4	6.7	3	1	△ 2
鶴ヶ谷・南光台	旭ヶ丘駅→南光台入口→仙台駅前 ※	19.4	13.6	2	1	△ 1
東部工場団地	仙台駅前→東部工場団地→荒井駅 ※	20.5	9.7	2	1	△ 1
東仙台営業所線	東仙台営業所前→東北大学病院前→広瀬通一番町 ※	28.2	12.9	2	1	△ 1
高松・安養寺	台原駅→幸町一丁目→仙台駅前 ※	32.9	21.5	2	1	△ 1

中山・川平線については、お客様のご利用が非常に多く、車内混雑の緩和を図るため、増便致します。また、それ以外のものについては、お客様の多い朝の時間帯でも、ご利用が非常に少ないため、減便致します。

なお、ア)の表の下から4段の「※」につきましては、車内人数が比較的多くなっておりますが、他の便が合流する幹線部分でのご利用が含まれており、それ以外の区間のご利用は少なく、お客様の多くの方は他の便でのご利用が可能なことから、減便致します。

②日中の時間帯(9～11時台)

路線名	経路	利用状況 2017.10		時間帯便数 (平日)		
		車内人数	乗車密度	現行	改正	増減
六丁の目・岡田	堀切→賀茂皇神社前→荒井駅	4.5	2.2	1	2	1
六丁の目・岡田	陸前高砂駅→賀茂皇神社前→荒井駅	6.8	2.8	2	1	△ 1
東黒松	旭ヶ丘駅→旭ヶ丘二丁目→台原駅	1.7	1.0	2	1	△ 1
福田町四丁目線	荒井駅→宮城運輸支局前→荒井駅	2.9	1.7	3	2	△ 1
福田町四丁目線	荒井駅→東部工場団地→荒井駅	3.3	2.2	3	2	△ 1
東部工場団地	小鶴新田駅→東部工場団地→荒井駅	3.1	1.9	1	0	△ 1
高砂	小鶴新田駅→田子西市営住宅前→陸前高砂駅	4.0	2.9	1	0	△ 1
東部工場団地	荒井駅→東部工場団地→長町南駅・太白区役所前	5.4	1.8	2	1	△ 1
南小泉	薬師堂駅→河原町駅東→長町南駅・太白区役所前	6.4	4.0	3	2	△ 1

上記の便については、運行するほとんどの便が車内人数10人未満で、ご利用が極めて少ないことから、減便致します。

なお、表の一番上と2番目の六丁の目岡田線につきましては、始発地を「陸前高砂駅」から「堀切」に変更し、運行経路を短縮するものです。

(4)系統の廃止

現在、運行しております次図(P.21～P.22)の二つの系統につきましては、朝夕のお客様の多い時間帯を運行しておりましたが、ご利用が非常に少ないため、本年度を持って運行を終了することと致しました。

中山・川平線(廃止系統図①)

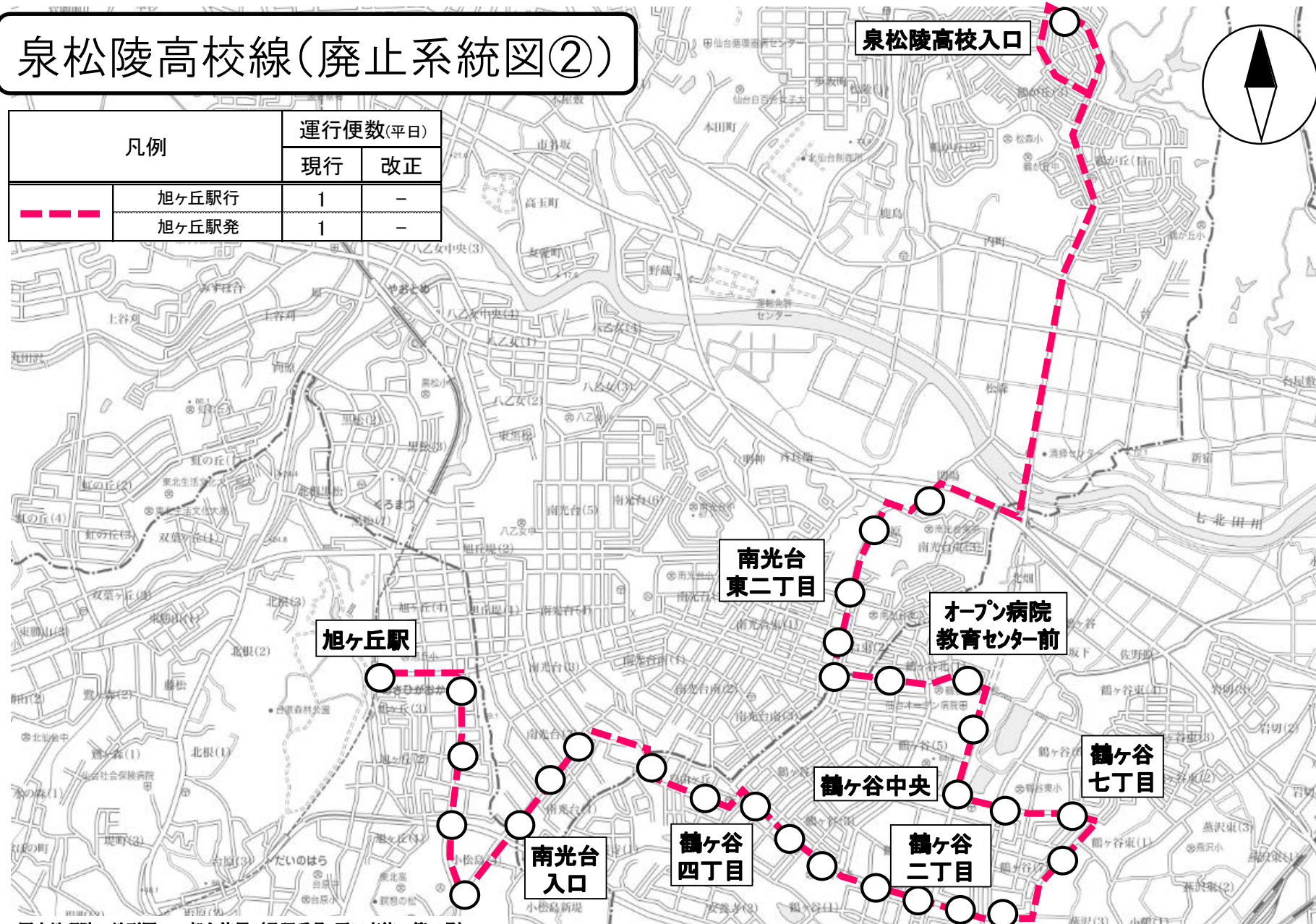
凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
— — —	旭ヶ丘駅行	1	—
	旭ヶ丘駅発	1	—

国土地理院の地形図の一部を使用 (承認番号 平24東使、第20号)

国土地理院の地形図の一部を使用（承認番号 平24東使、第20号）

泉松陵高校線(廃止系統図②)

凡例		運行便数(平日)	
		現行	改正
	旭ヶ丘駅行	1	—
	旭ヶ丘駅発	1	—



国土地理院の地形図の一部を使用 (承認番号 平24東使、第20号)